

2月11日・12日

☎ 観光課  
(TEL) 0848-67-6015)

## 久しぶりの神明市気分を味わいました!

令和2年から中止が続く神明市の代替イベント「エキマエ神明市」がJR三原駅前で開催されました。会場にはバルーン大だるまが設置され、夜間にはライトアップ姿も披露。酒饅頭や酒粕の販売、三原だるまの面相描き体験などもあり、訪れた人は久々の三原らしい初春のにぎわいを楽しみました。



▲三原だるまをモチーフに制作されたバルーン大だるま



▲三原小学校3年生約70人と保護者による三原だるま行列



▲三原だるまの面相描き体験を楽しむ親子

1月17日・19日

☎ 学校教育課  
(TEL) 0848-67-6154)

## 市内の中学校と中学校教諭が文部科学大臣表彰を受賞

大和中学校が「キャリア教育優良教育委員会、学校およびPTA団体等文部科学大臣表彰」を、久井中学校の笠岡 美穂子教諭が「文部科学大臣優秀教職員表彰」を受賞しました。大和中は、令和元年から官民と生徒が連携した地元特産品の活用事業などを実施し、令和4年度も地元観光農園と連携した事業を実施中。笠岡教諭は、生徒が主体的に学習端末を活用できる授業づくりなどが評価されたことについて「うまくいかないことも多いが、これからも生徒のために頑張りたい。」と受賞を喜びました。



- ▶左/デジタルとアナログを組み合わせた授業
- ▶右/生徒一人ひとりに寄り添ってアドバイスをする笠岡教諭
- ▶下/事業実施に向けて準備を進める大和中の生徒たち



1月18日

## 「てんゆう会」が文部科学大臣表彰の受賞を報告



▲てんゆう会では広報みはらの点訳も行なっています

市広報や日常生活に必要な情報、書籍などの点訳ボランティアを行う「てんゆう会」が、文部科学大臣表彰を受賞しました。48年にわたる障害者の生涯学習支援活動の功労と功績が評価され、市役所で岡田市長にも報告を行いました。

2月5日

## 佐木島で「三原さぎ島マラソンby走健塾」が開催!



▲当日の様子

三原さぎ島マラソンby走健塾が佐木島で開催されました。当日は1kmからフルマラソンまで6種目で実施され、元プロ野球選手の鳥谷 敬さんと今村 猛さんらが参加。市内外から参加した約330人のランナーは、360度広がる瀬戸内の美しい景色の中、マラソンを満喫しました。

1月18日

☎ 農林水産課  
(TEL) 0848-67-6077)

## 広島みはらプリンプロジェクトが農山漁村の宝に



▲プリンは毎日三原駅にて好評販売中!

地域の活性化に取り組む優良事例として、広島みはらプリンプロジェクト実行委員会が中国四国農政局の「ディスカバー農山漁村の宝」を受賞しました。生産から加工販売に関わる人が連携し、三原の食材の魅力をプリンに込めて全国発信した点や、積極的な他地域でのイベント参加などが高く評価されました。